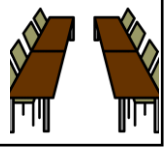
# 専門性サポートチームの主な役割（例）　※回数・時間・日にちは参考

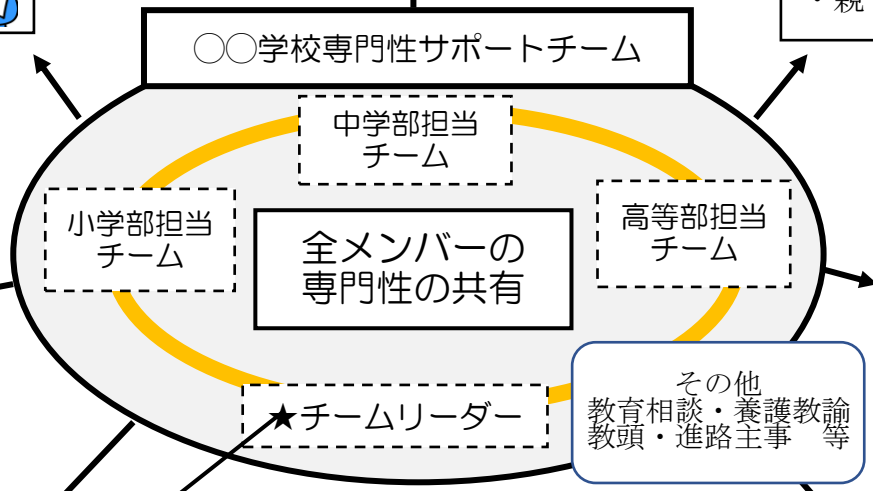
◎専門性サポートチームは、特別支援学校の専門性の要

## 職員向け研修会の運営（年６回程度）
・年度当初研修（新人向け）
・部内事例検討会、全校事例検討会
・夏休み校内集中研修会

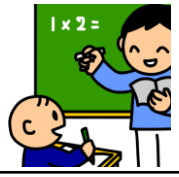
## チーム会議（週１回程度）
・学校全体の課題の協議
・情報交換、事例検討
・外部講師、購入教材の選定



## 保護者支援（随時）
・家庭向け自立活動通信の発行
・保護者教育相談茶話会の開催
・個別相談
・親子ＳＳＴ学習会の開催



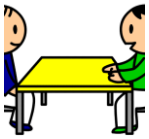

## 児童生徒支援（１日４時間程度）
・個別取り出しの自立活動指導
・担任とチームで行う自立活動指導



## 教材研究（毎日）
・校内視覚支援教材の作成
・全校行事視覚支援教材の作成
・自立活動手作り教材

**教務会（月１）への参加**
**・管理職との情報共有**

## 担任支援（放課後　毎日）
・担任が行う児童生徒のアセスメントと個別の指導計画の確認と助言
　※全校生徒、全担任が対象　作成、見直し、評価が集中する５月、11 月、２月は集中的に支援
・日々の授業指導に関する相談対応と助言（次の自立活動担当教員の育成）



## 幼保・小中高校支援（随時対応）
・研修会講師
・巡回訪問による助言（定期的）
・教育相談、教材レンタル

資料⑤